

【例題1】 2021（令和3）年度の兵庫県の施策に関する次の記述のうち誤っているのはどれか。

1. がん治療後の外見変化に伴う患者の心理的負担に鑑み、ウィッグや下着など補正具の購入を支援し、がん患者の社会復帰を促進する。
2. 医療機関で虐待を疑われる児童の受診が増加しているため、中核的医療機関を中心に児童虐待対応のネットワークづくりを推進するとともに、急増する一時保護需要等に対応するため、阪神間に一時保護所の整備を行う。
3. 在宅サービスの充実に向け、定期巡回・随時対応サービスへの訪問看護事業所の参入を促進するため、参入事業者に対する人件費等の支援を実施する。
4. 在宅で育児を行う家庭への支援を強化するため、保育士や栄養士などによる訪問相談の実施や、三世同居に必要な改修工事への支援制度を創設する。
5. 2022（令和4）年5月に開院予定のはりま姫路総合医療センター（仮称）や、県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合新病院の整備を進め、こども病院の建て替えにも着手する。

（正答）5

行政 A（大卒程度）採用試験 教養試験問題

【例題 2】 2021（令和 3）年度の兵庫県の施策に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 少子化等社会変化に対応した魅力ある高校のあり方や、学校の適正規模・配置等について、実施計画を策定する。
- イ. 播磨地域の特別支援学校では在籍児童生徒数増加により定員を上回る状況が続いているため、北播磨地域に加え、東播磨地域でも新設校の整備に着手する。
- ウ. 丹波市に開学した芸術文化観光専門職大学は、地域と連携した実習等特長あるプログラムのもと、地域と世界で活躍する人材教育拠点として期待されている。
- エ. 県独自のジョブコーチ制度により、ジョブコーチが障害者の職場を訪問し、個々の特性を踏まえた専門的な伴走型支援を実施する。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. ア, エ
- 4. イ, ウ
- 5. イ, エ

(正答) 3

【例題 3】 2021（令和 3）年度の兵庫県の施策に関する次の記述のうち誤っているのはどれか。

1. 新型コロナウイルス感染症による経済的影響の長期化を見据え、中小企業者への各種融資制度の拡充を行うことで中小企業の資金繰りを支援する。
2. EC サイトや共同宅配、送迎、買い物同行支援など、買い物弱者への支援や新規の顧客獲得を目指す意欲ある商店街の取り組みを支援する。
3. 農地の有効活用を図るため、優良農地における不耕作農地や今後利用見通しの立っていない農地の工業用地への転用を進める新しい仕組みを構築する。
4. 2050（令和32）年の脱炭素社会を実現するためにも2030（令和12）年度温室効果ガス削減目標を、現計画の26.5%から35%～38%まで引き上げる。
5. 野生鳥獣による農林業被害を防止するため、但馬、西播磨地域等でICTによる捕獲モデルを実施するなど地域の状況に応じた捕獲、個体数管理に取り組む。

（正答） 3

【例題4】 2021（令和3）年度の兵庫県の施策に関する次の記述のうち誤っているのはどれか。

1. 関西の移住先として人気が高い兵庫への移住を後押しするため、カムバックひょうごセンターについて、兵庫・東京に加え、愛知にサテライトを開設する。
2. 転出超過が続く女性への働き掛けを強化するため、女子学生などを対象に、県内企業のロールモデルとの交流会の開催、ものづくり分野への就業を促す業務仕分けの普及啓発に取り組む。
3. 都市部からの地域活動への参加を一層促すため、小規模集落活動人材バンク（ひょうご関係人口案内所）の登録者を派遣するモデル事業を新たに実施する。
4. 空き家対策として、改修経費支援を拡充し、U J I ターン用の住居や事業所、学生シェアハウスへの活用を促す。
5. 企業立地を促進するため、フィンテックやA I ・ I o T 関連のスタートアップ企業をターゲットに、外国・外資系企業の誘致を図る。

（正答）1

行政A（大卒程度）採用試験 教養試験問題

【例題5】 日本では2016年にマイナンバー制度が導入された。マイナンバー（個人番号）は1人に一つの12桁の番号である。日本におけるマイナンバー制度及びマイナンバーカードに関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. マイナンバー（個人番号）は、日本に住民票を有する者のうち希望者に限って通知しており、通知を希望する者は申請する必要がある。
- イ. マイナンバー制度の下でも、個人情報とは特定の共通データベースに集約して一元管理しているわけではなく、従来通り、年金の情報は年金事務所、国税の情報は税務署といったように分散して管理している。
- ウ. 住民票の写しなどの各種証明書をコンビニエンスストア等で取得できるサービスが導入されている。このサービスを利用する上で必要なのはマイナンバーであり、マイナンバーカードは必要ない。
- エ. マイナンバーカードを取得して一定の手続を経た者を対象とし、キャッシュレス決済に利用できる「マイナポイント」を国が付与する事業が実施された。
- オ. マイナンバーカードの利用範囲が広がっている。マイナンバーカードは、2020年に運転免許証との一体化が実現していたが、さらに2021年1月には、健康保険証としても利用できるようにする仕組みの本格運用が始まった。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, エ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, オ

(正答) 3

【例題6】 イギリスのEU離脱に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 離脱の是非を問う国民投票では、イングランドとスコットランドで離脱を支持する票が残留を支持する票を大きく上回り、イギリス全体でも投票者の8割以上が離脱を支持した。
2. 国民投票では、移民政策の在り方が争点の一つになった。離脱派の政治家らは、国内の労働力不足を解消するには、域外からの移民の受け入れを制限しているEUを離脱して移民を積極的に受け入れるべきであると主張していた。
3. 国民投票後に成立したメイ政権は、EUとの間で離脱協定案の合意に達した。この協定案は、イギリス議会において大きな反対を受けることなく、そのまま可決された。
4. イギリスとEUとの離脱交渉では、イギリス領北アイルランドと隣国アイルランドの間の国境管理が問題になった。発効した離脱協定において、北アイルランド・アイルランド間の国境では、税関などの検査を行わないことになった。
5. 2020年初めにイギリスとEU双方の手続が完了したことで、イギリスはEUから完全に離脱した。離脱と同時に、イギリスとEU加盟国との間での貿易には関税が発生するようになった。

(正答) 4

行政A（大卒程度）採用試験 教養試験問題

【例題7】 A, Bの2人が自転車に乗ってそれぞれ一定の速さで進んでおり, Bの速さはAの速さよりも1m/sだけ速い。Aが全長90mのトンネルに進入した4秒後にBもトンネルに入り, Aがトンネルを抜けた3秒後にBもトンネルを抜けたとすると, Aの速さは何m/sか。

1. 5m/s
2. 6m/s
3. 7m/s
4. 8m/s
5. 9m/s

(正答) 5